

「(様式第4号)

上田城南地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田城南地域協議会	
2 日 時	令和元年11月12日 午前10時00分から午後12時00分まで	
3 会 場	城南公民館 4階学習室	
4 出席者	相田委員、井出委員、小野澤委員、小林委員、新谷委員、関委員、竹内委員、田玉委員、中村恵美子委員、羽田委員、増澤委員、宮澤委員、柳澤委員、矢野委員、若林委員、渡辺委員	
5 市側出席者	【事務局】小宮山市民まちづくり推進部長、村山城南地域振興政策幹、内藤地域内分権推進担当係長、西澤地域担当主査、片山地域内分権推進担当主査 【説明課】政策企画課 鎌原政策企画課長、中山課長補佐兼政策企画担当係長 交通政策課 竹内交通政策課長、峯村交通政策係主任	
6 公開・非公開	公 開	・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人	記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和元年11月22日	

協議事項等

1 開会

2 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」の見直しについて

上田市地域自治センター条例第7条1項及び上田市地域協議会規則第3条第1項の規定により、第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」の見直しについて、市民まちづくり推進部長から上田城南地域協議会へ諮詢

3 会長あいさつ

4 会議事項

(1)第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」の見直しについて  
政策企画課から説明

以下、質疑応答

(委員)「地域の特性と発展の方向性」の項目で達成度の評価とあるが、どのように評価が決められているのか。

(事務局)「地域の特性と発展の方向性検証シート」と「後期素案シート」とあるが、達成度の評価は、事務局で入れさせていただいた(案)であります。

(会長)平成28年に作成された内容は、地域の特性・発展の方向性・取り組みの方向性と、大きく3つに分かれているが、今期から初めての委員の方は、理解されているか。

(委員)説明を一通りお願いしたい。

(事務局)作成内容、シートの使い方・見方に関して、この後の会議事項(4)として説明いたします。

(2) 千曲バス「市営循環バス、路線バスの廃止・休止」について  
交通政策課から説明

以下、質疑応答

(委員) バスを利用している中学生・高校生のスクールバスは出せないのか。

(事務局) 教育委員会に確認したが、スクールバスが出せる条件に至らないためできない状況。  
代行については現在白紙。定期を利用されている方に個別に訪問して理解を求める予定。

(委員) 1日どのくらい走っているのか。

(事務局) 上田から下半過まで7便、下半過から上田まで8便の計15便。

(委員) 小中高の利用されている人数は何人ぐらいか。

(事務局) 1~2名と把握している。1日当たり1.63人。住民説明会も行う。

(委員) 住民説明会におきましては、市の持っている情報(利用者数やコスト)を提供していただきたい。

(事務局) 細かな部分の提供を千曲バスと共に説明したい。

(委員) 説明会が行われるのが11/18、廃止されるのが12/28。1ヵ月しかない期間での廃止で利用されている学生はどうすればよいのか。

(事務局) 千曲バスからの申し入れも急であり、手順も踏んでいない状況であった。運転手不足の為、  
早急な対応が必要である。利用者の方には期間が短く申し訳ないが、御理解いただきたい。

(委員) 情報は、協議会よりも利用されている方に早急に伝えるべきではないか。

(事務局) 8月に申し入れがあり、報告する段階にも至っていなかった。

(委員) そのような経過も踏まえて、情報を公表してほしい。

(3) 地域協議会の見直し(案)について  
市民参加・協働推進課から説明

以下、質疑応答

(会長) 地域協議会の見直し(案)の任務及び委員数については「原案通り賛成する」で良いか。

異議なし

(会長) 設置単位について「千曲川右岸地域と左岸地域とでは地域性に違いがあることから、上田地域に6つある地域協議会を1つにする見直し(案)には反対である。設置単位を見直すならば、上田地域には千曲川右岸地域に1つ、左岸地域に1つの地域協議会を設置することを検討してもらいたい」について意見はあるか。

異議なし

(会長) 最終的には上田市で判断することになることを御理解ください。

(事務局) 今後、他地域の地域協議会の意見も踏まえて、12月の地域協議会で回答する。

(4)第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」の見直しについて  
城南地域振興政策幹から説明

以下、質疑応答

(会長) 10年計画後期のもの。最終的には3月末に市へ提出になる。3月初旬には最終的な方向付けをするということで御理解ください。

(委員) 地域の特性・方向性は文章を加えるなど修正できるのか。

(事務局) 可能です。

(委員) 確認ですが、課題・新たな視点は3か所以外にも記入されているが、事務局で検証した結果、このように進めているということでよいか。修正の部分を今後どうしていくか意見を出すのか、全体を見て修正部分以外でも事務局と違う考え方である場合に意見を出すのか。

(事務局) あくまでも(案)ですので、他にも課題や新たな視点があれば、素案シートから修正していく。

(委員) 千曲バスの問題なども入れ込み、素案として修正することはできるか。

(事務局) 地域の交通や新しい事案が出てくれば、それを反映させ修正をしていただくことが可能。

(委員) 高齢者の移動手段である運賃低減バスを継続するとあるが引き続き行うということでよいか。

(事務局) 運賃低減バスの運行は延長が決定されている。

(委員) ドライバーはバス会社から派遣されているのではないのか。

(事務局) 運賃低減バスは、民間のバスに対して助成金を出す仕組み。運行しているのは千曲バス。

(委員) ドライバーが不足しているのではないのか。

(事務局) 助成金を出して運賃を下げて民間で対応しているが、路線バス同様の人手不足の問題はあると思う。

(委員) 地域協議会では人手不足の問題は考えず行う形でよいのか。

(事務局) 今ある課題の中で考えるしかないと思う。

(会長) 次回までに各々にまとめていただき、あと3回の会議で全体の方向性をまとめるということでお願いしたい。特に地域の特性においては変わる部分がないと思うが、地域を見ていくなかで方向性を考えていけばと思う。

## 5 その他

- ・平成30年度わがまち魅力アップ応援事業事例集配布について
- ・次回の開催予定

日時 12月16日（月） 午前10時から

場所 城南公民館 大ホール

## 6 閉会